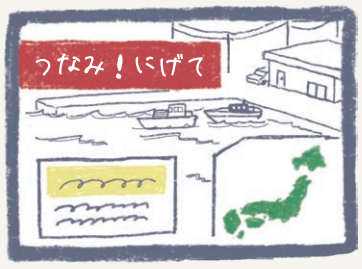
区の多文化共生推進の取り組み

近所で外国の人をよく見かけるようになったと感じるかたも多いのではないでしょうか。海外での生活では、「言葉」「制度」「心」の3つの壁にぶつかるといわれます。区は、区内に住む外国人が安心して生活できるように、さまざまな取り組みを行い、互いの文化を知り、地域社会の一員として共に支え合う環境づくりを目指しています。

PICK UP

やさしい日本語の啓発

日本で暮らす外国人が使う言語はさまざまです。そこで推奨されるのが特定の外国語ではなく、「やさしい日本語」です。言葉のレベルや文章の長さに配慮されたやさしい日本語は、高齢者や障害のあるかたにも活用されています。区では、窓口や広報での使用を促進するため、職員向けの研修を毎年実施しています。



やさしい日本語は阪神・淡路大震災の際、緊急速報や避難指示が理解できずに多くの外国人が被災したことから生まれました

やさしい日本語で意識することとして、
「はっきり・さいごまで・みじかく」言う「はさみの法則」があります

やさしい気持ちで
はっきり
さいごまで
みじかく　言います

東京都 やさしい日本語
イメージキャラクター
「やさカニくん」

普通の日本語	やさしい日本語
ポイ捨て禁止	ここにごみを捨てないでください。
川が増水しています。避難してください。	川の水が多いです。あぶないです。にげてください。

取り組み一覧

- 区公式ウェブサイトや生活情報の多言語化
- 外国人相談窓口/通訳タブレット導入/多言語対応三者間通訳サービス導入
- 通訳派遣（区立保育園・こども園・学校、行政サービス）
- 日本語教室（初級・初中級・中級者向けの大人のクラス）
- 外国につながる児童・生徒の学習支援
  （日本語国際学級、MIFA放課後にほんごクラブ、初期支援通訳）
- ウクライナ避難民支援
- 防災語学ボランティア
- 各国の文化紹介

放課後にほんごクラブ

PICK UP

通訳タブレット

令和2年からタブレット端末による通訳サービスを開始し、全12台を窓口で利用しています。来庁者のスマートフォンなどの端末からウェブブラウザーを通じて通訳ができるサービスもあり、多言語での相談がより簡単になっています。

問 文化・交流課交流推進係（☎5722-9291、FAX5722-9378）

講座・催し

エンディングサポート講演会・相談会

高齢期に向けて今から備えておきたい終活について、講演会と相談会を開催します。気軽にご参加ください。

❶講演会

終活のすすめ～わたしらしい最期を迎えるために

老い支度について、心配事はありませんか。大切なのは、どんな対策があるのか、自分に何ができるかをあらかじめ知っておくことです。終活をテーマに、葬儀や任意後見制度、エンディングノートなどの講演を行います。

時 1月31日（土）14:00～16:00
場 大会議室（総合庁舎本館2階）
師 （一社）シニア生活文化研究所代表理事　小谷みどり氏
定 100人（先着）

❷個別相談会

人生の終わりについて考え、備える活動「終活」に関する悩みなどに弁護士、司法書士がアドバイスします。

時 2月4日（水）・10日（火）・12日（木）13:30～16:30（1人45分）
場 相談室（総合庁舎内）
定 9人（先着）

❶❷共通

対 区内在住・在勤者　申 1月16日9:00～30日に、電話

問 先 権利擁護センター「めぐろ」（☎5768-3964、FAX5768-3965）

講座・催し

ひきこもり相談会

ひきこもりは、特別なことではなく、誰にでも起こりうることです。ひきこもりに関する悩みを、ひきこもり家族会（NPO法人楽の会リーラ）・ひきこもり相談支援員・就労支援員・保健師がお聞きします。

時 ①2月15日（日）②2月19日（木）10:00～16:00（1組45分程度）
場 会議室（総合庁舎内）
対 区内在住で、ひきこもり状態にある本人（義務教育修了後の15歳以上）、家族、支援者など
定 各5組（先着）
申 1月16日～2月9日に、区Web/電話/FAX（希望日時①または②、氏名〈匿名可〉、電話番号、Eメールアドレス）
先 福祉総合課ふくしの相談係
（ひきこもり相談専用☎5722-9363、FAX5722-9062）

NPO法人楽の会（らくのかい）リーラ

当事者の視点で活動を行うひきこもり家族会。NPO法人KHJ全国ひきこもり家族連合会の東東京支部として、相談や学習会、居場所づくり、就労体験などさまざまな活動を行っています。令和7年4月からは、経験者スタッフやピアサポーターと共に、誰もが安心して過ごせる「めぐろのいばしょ」を開催。支援の幅を広げています。

問 福祉総合課ふくしの相談係（☎5722-9064、FAX5722-9062）

凡例 時日時 場会場 内内容 師講師 対対象 定定員 ¥費用 申申し込み 先申込先 問問い合わせ Webウェブサイト ◎申込期限に（消印有効）の記載がない場合は必着です